

音を楽しむ【西条市】

～豊かな感性と表現力を育てよう～

◆活動の目的・理念

- 児童が器楽演奏や西条小伝統のコーラス部の活動に取り組む上で、器楽演奏の専門家やピアノ伴奏者の支援を受けることにより、個人及び集団の技能を高めるとともに、異学年での練習を通して温かい人間関係を育む。

活動場所	西条小学校 西条公民館		対象学校区名	西条小学校		子どもの平均 参加人数	10 人/日	
開催日数 曜日・時間	土曜日	1 日	9 : 00 ~ 11 : 00	活動のべ 日数	10 日	協働活動支援員 のべ人数	15 人	
	日・休業日等	9 日	9 : 00 ~ 11 : 00					
協働活動サポ ーターのべ人数	0 人			ボランティア のべ人数	13 人	小学校教職員		
参加者募集	小学校を通じてチラシを配布 行事によってはその都度募集		連携・協力 機関・団体	ブラスバンドキャメリア、藤原大征とゆかいな音楽仲間たち				

取組の概要

<主な取組内容>

- ピアノ伴奏に合わせて豊かな声で伸び伸び歌おう。

児童・生徒の感想

- ・ 自分たちのブレスや緩急に合わせてもらえるので、CDに合わせて歌うよりも、実際に伴奏を弾いてもらった方が伸び伸びと歌えました。
- ・ 強弱が分かりやすく、曲の中の盛り上げるポイント、ずっと落と



公民館の文化祭でのコーラスの発表

- 器楽アンサンブルに慣れ親しもう。

児童・生徒の感想

- ・ 今年に入って初めて触る楽器だったから不安でいっぱいだったけど、一緒に練習してもらえたのでうれしかったです。
- ・ 主旋律の吹き方や伴奏が変わるところの練習の仕方を教えてもらったので、その後の活動も楽しく取り組みました。
- ・ 曲の練習だけでなく、楽器の正しい構え方や手入れの仕方も教えてもらえて助かりました。



学習発表会での器楽アンサンブルの発表

<特色ある取組>

- 専門的な指導、それを生かした毎日の練習

【コーラス】

伴奏者をお呼びして、生の伴奏と合わせて歌う活動に取り組んだ。日頃の練習は音程や強弱を中心に取り組み、伴奏者と合わせられる日は、緩急や曲想に関する練習を行うなど、メリハリのある活動を行うことができた。

【器楽アンサンブル】

講師の方から基礎練習の仕方や運指を教わり、与えられた課題や練習法を基に、日常の練習に取り組んだ。



講師によるパート別指導

事業を実施して

【成果】

- 外部から伴奏者を招くことにより、伴奏合わせの日を大切に練習に取り組むことができた。
- 不慣れな楽器の扱いや練習方法について、専門的な指導を受けることができ、安心して活動を行うことができた。
- 多くの講師のご協力をいただき、演奏技能及び演奏の質の向上につながった。

【課題】

- 音楽室や体育館を使って練習するため、教員がボランティアとして関わらなければ実施できない状況である。
- 複数の楽器を使うため、それぞれの楽器の専門の講師を招くことを継続するのが難しい。